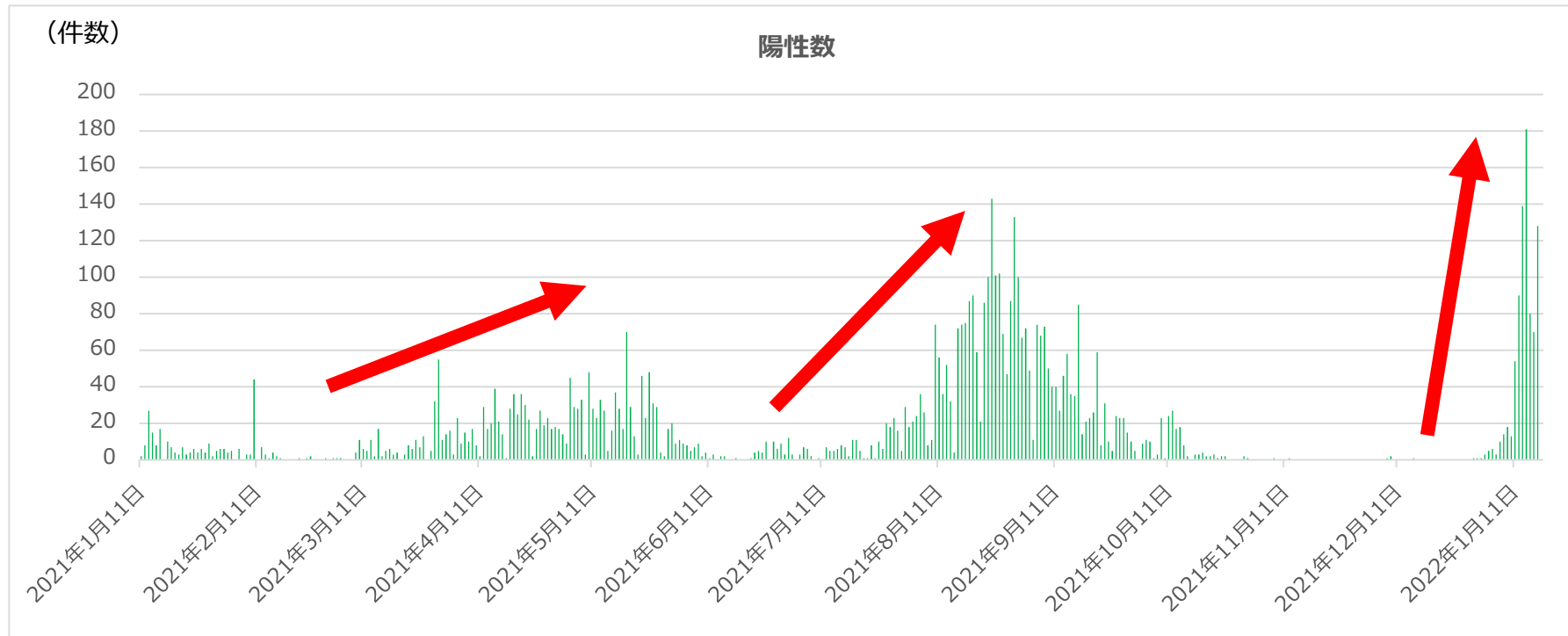


高齢者施設等向け説明会
～県の感染状況、オミクロン株の知
見の共有、お願い～

青森県健康福祉部 次長
(青森県新型コロナウイルス保健医療調整本部 副本部長)

永田翔

1 陽性者数の推移（判明日別）



【1月の陽性者数の発生状況】

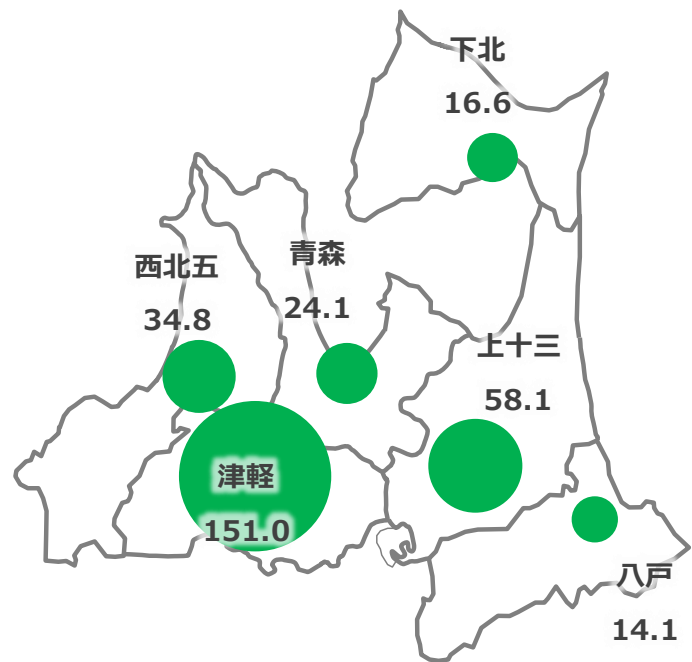
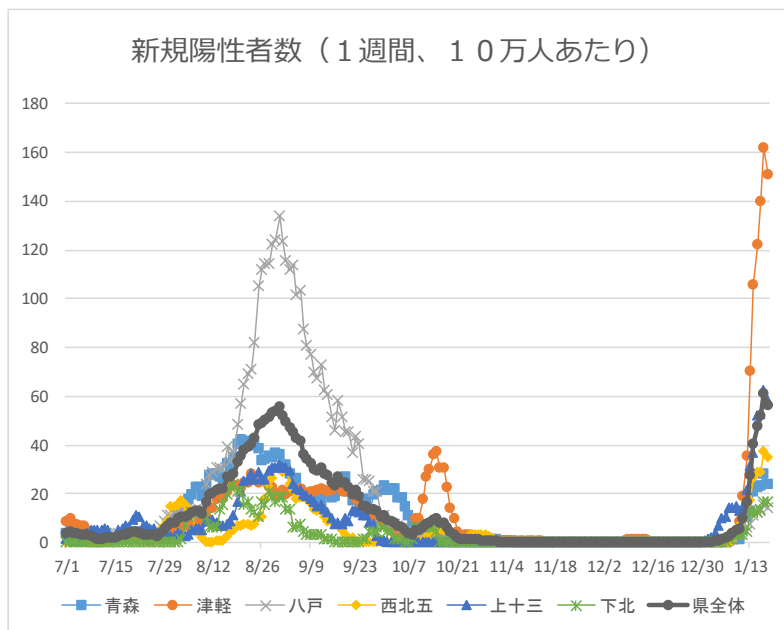
- 全国的な感染拡大を受けて、県内でも陽性者数の急激な増加。
- 1日あたりの陽性者数は、過去最大。
- 過去に例を見ない早さで感染が拡大。

R4.1.18公表分まで

3 陽性者数の推移（圏域別）

人口10万人あたりの1週間の新規陽性者数

	青森	津軽	八戸	西北五	上十三	下北	県全体
2022/1/18	24.1	151.0	14.1	34.8	58.1	16.6	56.3
(前週) 2022/1/11	5.2	19.1	4.9	9.3	13.9	3.0	9.9
前週比	↗	↗	↗	↗	↗	↗	↗

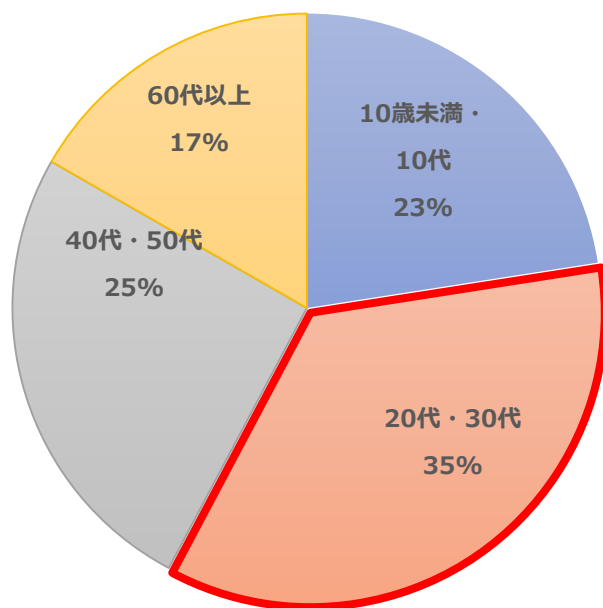


直近1週間 人口10万人あたり感染者 34位相当（全国順位は1/17時点NHKまとめより）

※人口は、令和3年4月1日現在推計人口を使用

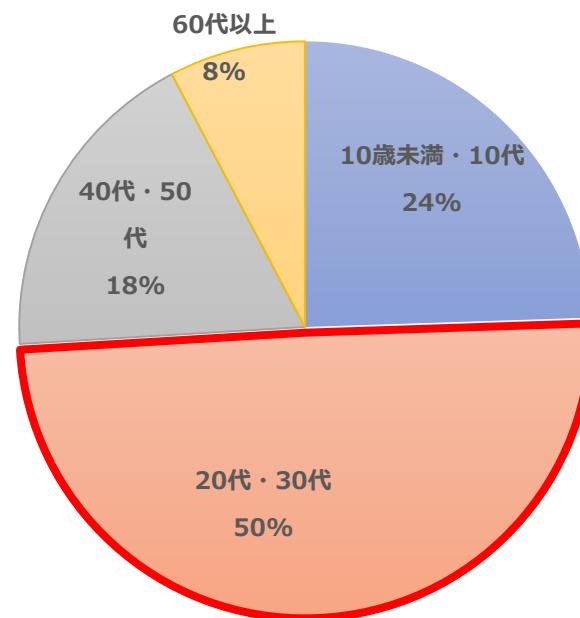
4 発生状況（年代別の割合）

累計



累計の陽性者数6718名

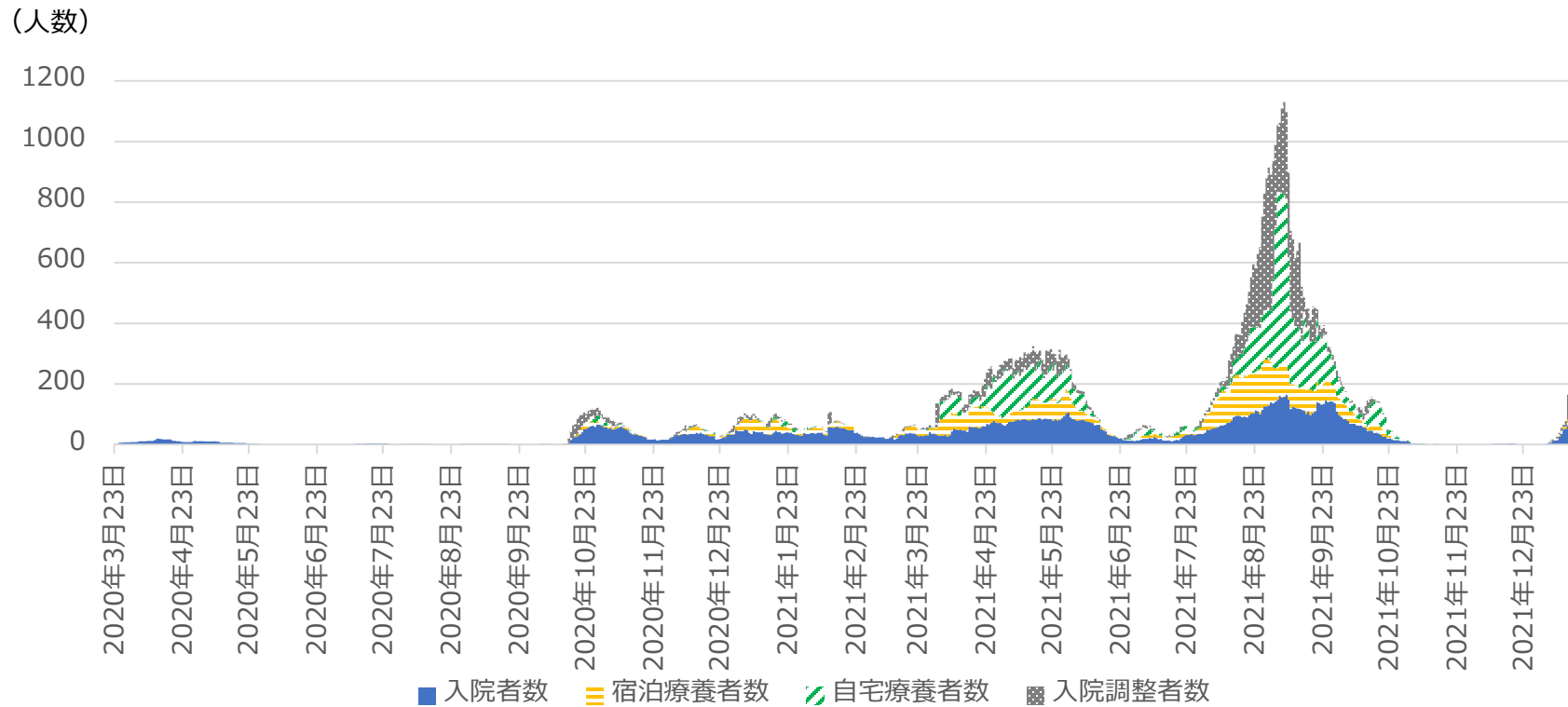
R4.1



令和4年1月～
陽性者数817名

R4.1.18公表分まで

5 療養者数の推移



入院者数	宿泊療養者数	自宅療養者数	入院等調整者数	計
73	249	74	368	764

R4.1.18公表分まで

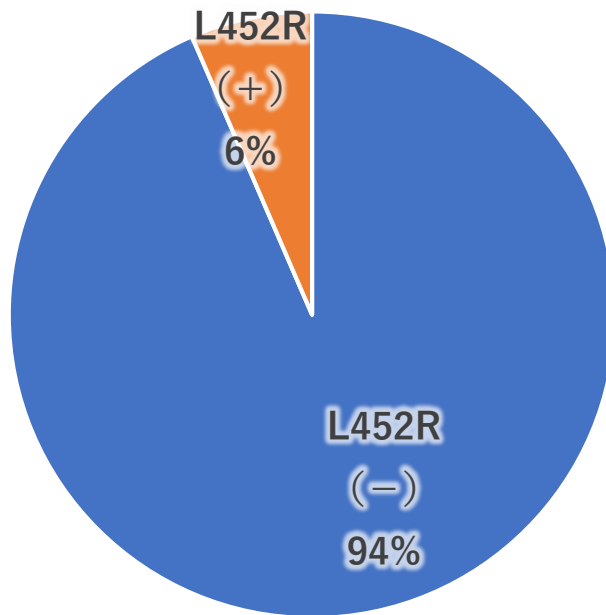
6 療養状況

人数	入院者数	宿泊療養者数	自宅療養者数	入院等調整者数	療養完了者数	死亡者	計
重症	0						0
前日比	+0						+0
中等症	3						3
前日比	+0						+0
その他	70	249	74	368	5,915	39	6,715
前日比	-1	+29	+6	+51	+26	+0	+111
合計	73	249	74	368	5,915	39	6,718
前日比	-1	+29	+6	+51	+26	+0	+111

※病床使用率 **17.6%** (73床 / 414 床)

7 変異株

1月に実施したL452R変異検査の結果

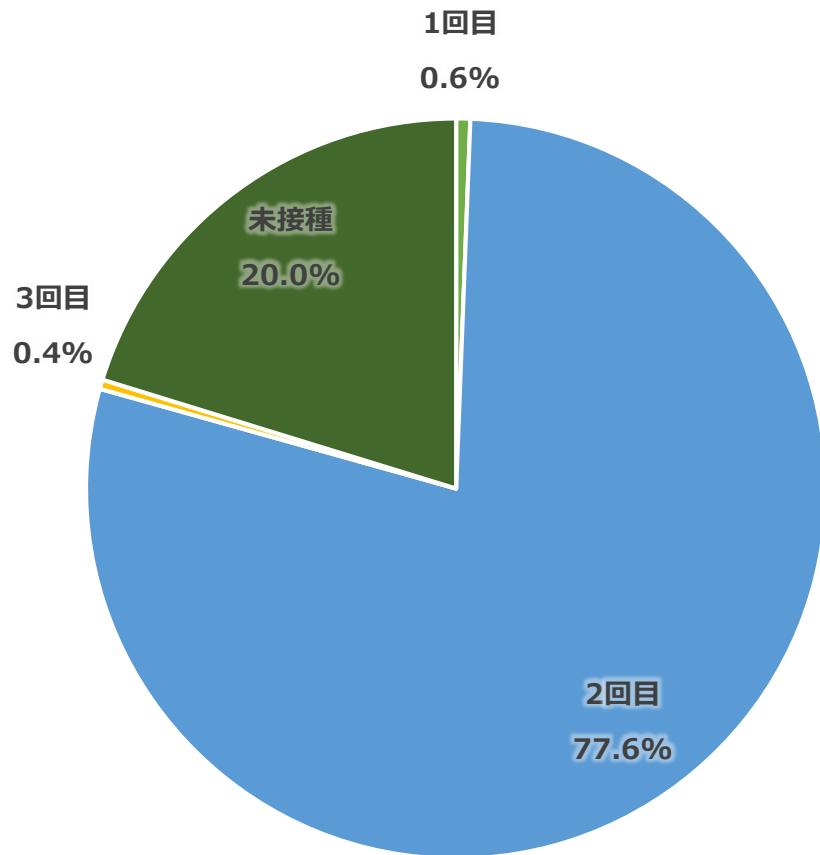


【1月の変異株】

- 1月に実施したL452R変異検査の結果、6%が陽性。
- デルタ株の特徴であるL452R変異が減少
- オミクロン株に置き換わっている。

R4.1.18日公表分まで

8 陽性者のワクチン接種状況



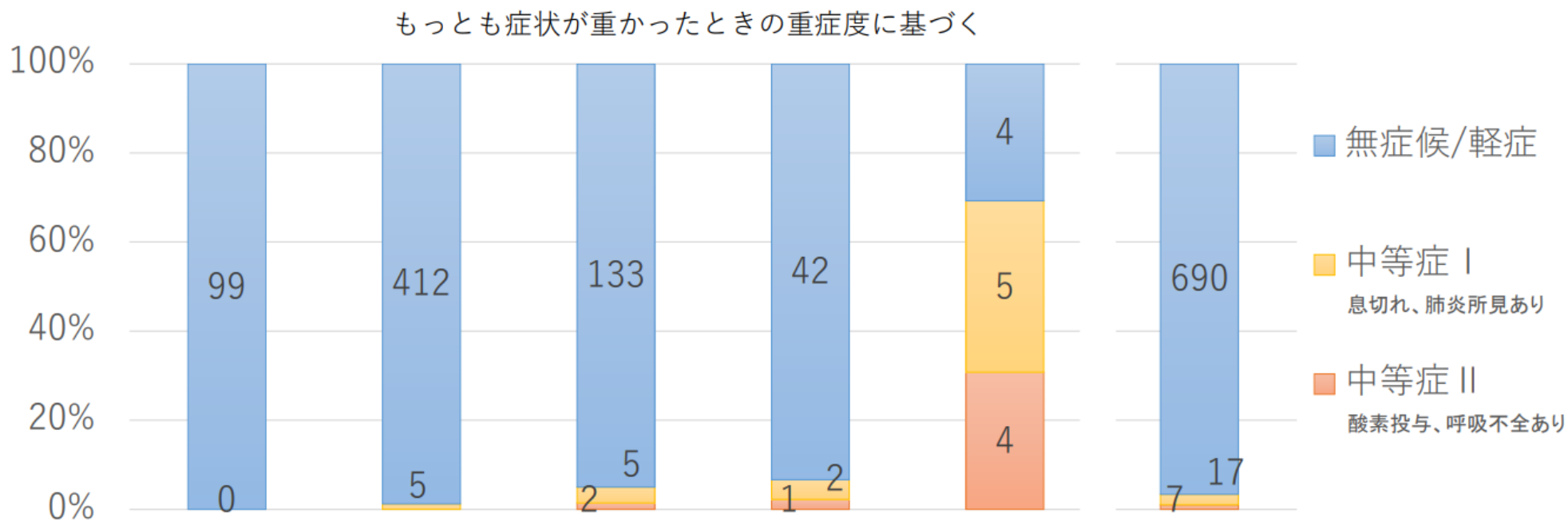
【1月の陽性者のワクチン接種状況】

1月の陽性者でワクチンの接種状況が確認できた方のうち、

○ワクチン2回接種した方は、**77.6%**

○ワクチン未接種の方は、**20.0%**

図5 新規陽性者における重症度（宮古・八重山医療圏 / 2022年1月）

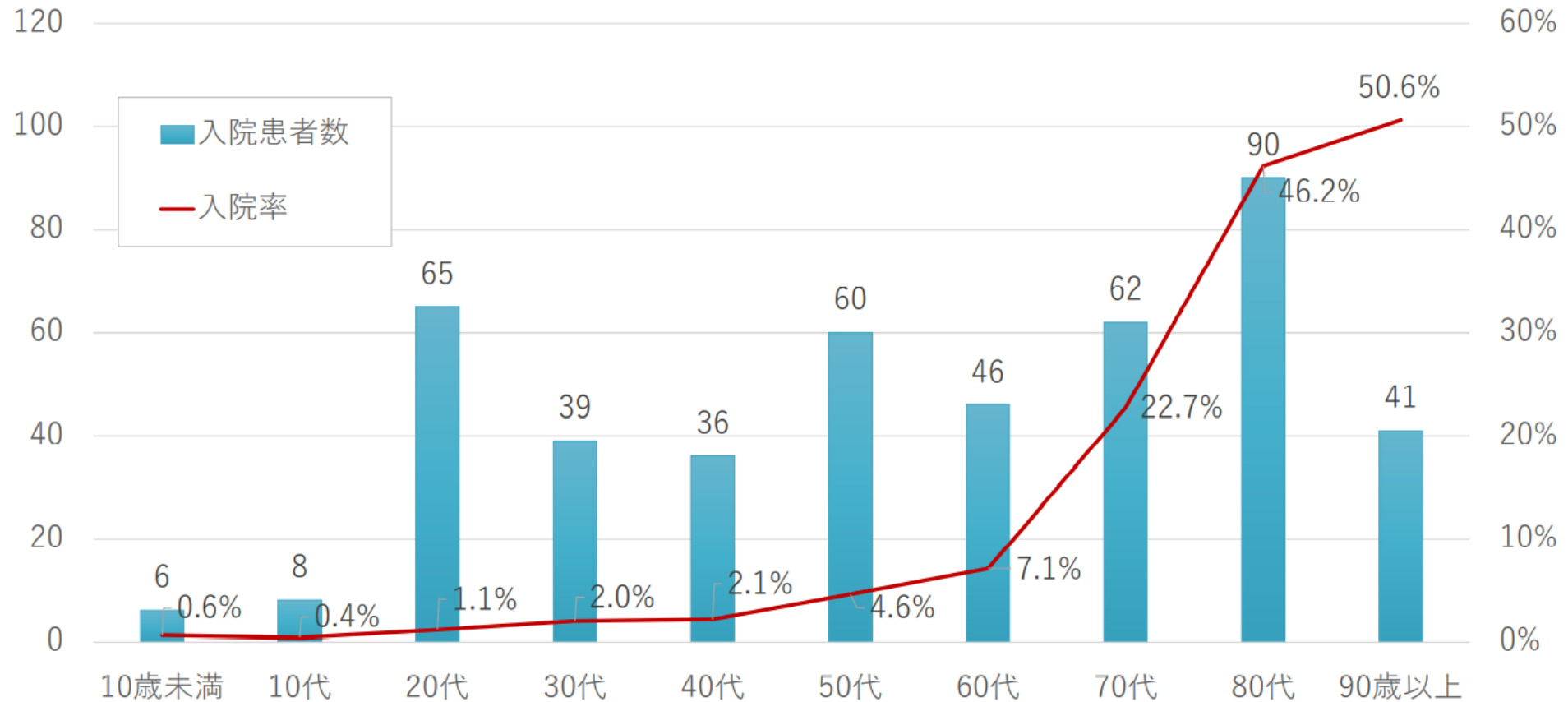


	0-19歳	20-39歳	40-59歳	60-79歳	80歳以上	全年齢
無症候・軽症	100.0%	98.8%	95.0%	93.3%	30.8%	96.6%
中等症 I	0.0%	1.2%	3.6%	4.4%	38.5%	2.4%
中等症 II	0.0%	0.0%	1.4%	2.2%	30.8%	1.0%
重症	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

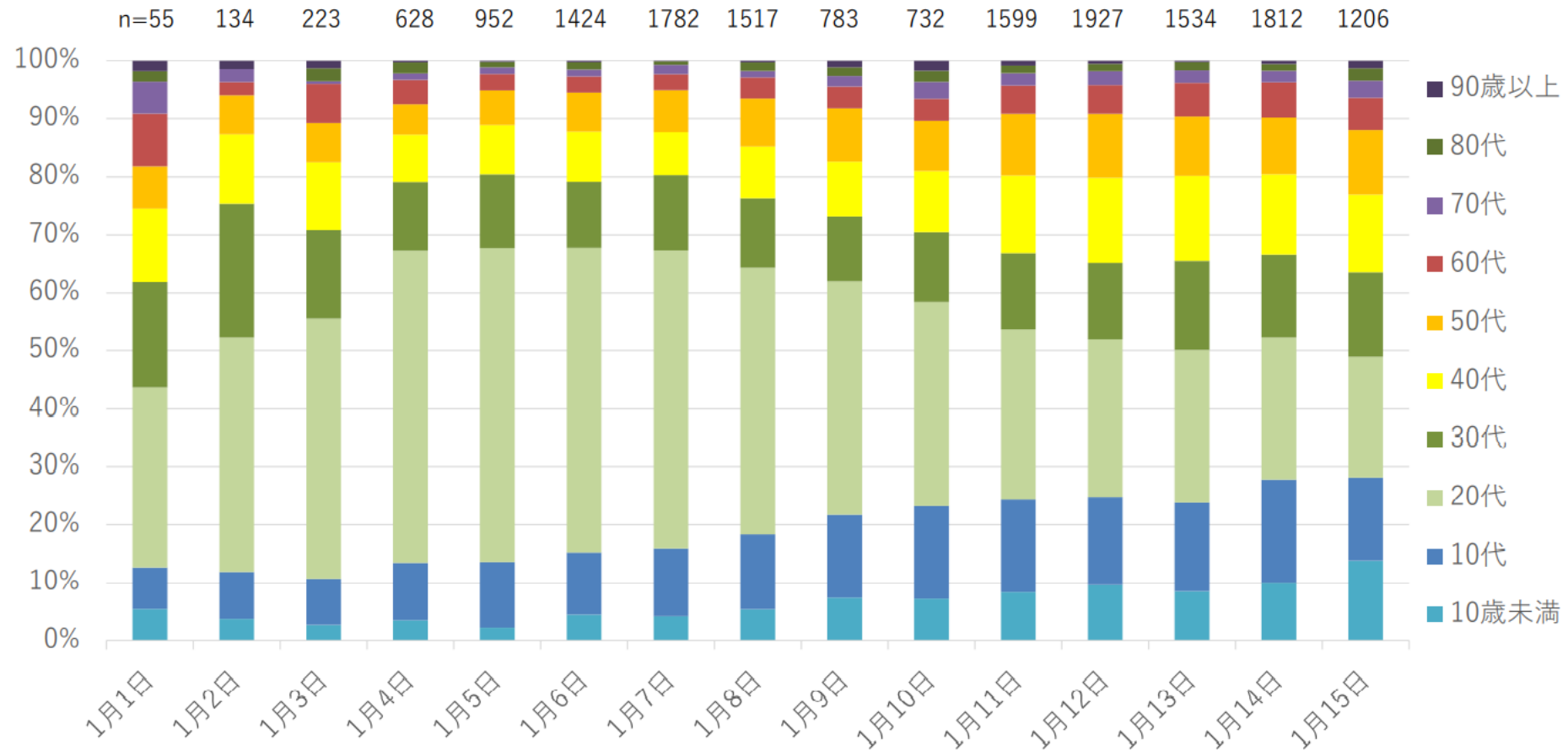
発症早期には、ほとんどが軽症であるため、今後、中等症、重症が増加する可能性がある。

年齢階級別入院患者数と新規陽性者の入院受療率（2022年1月）

HER-SYSの入力データに基づく



新規陽性者の年齢階級別割合の日別推移（沖縄県）



高齢者施設等への波及を最小
限に抑えることが、何よりも
重要です！！

お願い① 職員の感染防止対策

- 職員の体調確認等を徹底してください。
- 職員に対して、感染防止対策の呼びかけを実施してください。
職員同士で一緒に会食をしない、
職員同士がマスクを外す機会を最小にする、
家族が陽性者となり濃厚接触者となった場合の対応 など
- 厚生労働省が示している「介護保険サービス従事者向けの感染対策に関する研修」(e-Learning)の研修動画を改めて確認してください。

※ 「」内で検索するとヒットします

お願い② BCP体制の準備

- 厚生労働省が示している「介護施設・事業所における業務継続計画（BCP）作成支援に関する研修」の内に掲載されているBCPのガイドラインやひな形、動画等を参考に、改めて各施設で策定済みのBCPについて、再確認、職員への周知、オミクロン株の特性を踏まえた修正などについて検討してください。

※「」内で検索するとヒットします。

- 職員が感染した場合に、どのように入所者への対応を行うのか、人繰りのシミュレーション等を行ってください。（例：同一法人間での支援等）
- 入所者が感染した場合の連絡体制等について、改めて確認を行ってください。

お願い③ 濃厚接触者への対応

- 高齢者施設等の職員は、社会機能維持者に位置づけられています。このため、職員が濃厚接触者になった場合、経過観察期間を短縮することが可能です。

PCR検査の場合 ⇒ 6日目

抗原定性検査キットの場合 ⇒ 6日目、7日目

- 上記については、事業者による自費検査となり、キット等の確保も行う事業者により行うこととなっているため、卸業者への相談等を適切に実施してください。

お願い④ 施設内療養の検討

- 沖縄県の状況を考えると、無症状者・軽症者については、施設内療養をしていただく可能性があります。
- つきましては、令和3年10月25日付け厚生労働省事務連絡、を踏まえた対策等を改めて実施していただきたく思います。

「今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備えた高齢者施設等における対応について」

※なお、病床ひっ迫等により、やむを得ず施設内療養を行った高齢者施設等に対しては、感染症対策を行った上での施設内療養に要する費用として、1人当たり1日1万円（上限15万円）を補助（令和3年度青森県新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業費補助金）しておりますので、県のホームページをご確認ください。

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/koreihoken/kaigo-service-teikyoutaisei-kakuho.html>

一緒に、波に備え、乗り越え
ましょう。